

2022（令和4）年度第2回（通算第55回）理事会（臨時）議事録
一般財団法人国際法学会

1. 日 時：2022年7月3日（土） 12時～12時36分

2. 場 所：AP 東京八重洲 KPP 八重洲ビル 10F・Room X（〒104-0031 東京都中央区京橋 1-10-7）（Zoomを併用したハイブリッド方式により実施）

3. 出席者：

理事 19名中、17名

以下の出席者が対面またはWEBシステム Zoomにより参加した

- （理事）青木節子 対面参加
- （理事）阿部達也 対面参加
- （理事）新井京 Zoomにより参加
- （理事）石田淳 対面参加
- （理事）植木俊哉 Zoomにより参加
- （理事）大平真嗣 対面参加
- （理事）小畑郁 対面参加
- （理事）玉田大 Zoomにより参加
- （理事）都留康子 対面参加
- （理事）寺谷広司 Zoomにより参加
- （理事）西谷祐子 Zoomにより参加
- （理事）塚原（西村）弓 Zoomにより参加
- （理事）濱本正太郎 Zoomにより参加
- （理事）萬歳寛之 対面参加
- （理事）森肇志 Zoomにより参加
- （理事）森田章夫 対面参加
- （理事）山田哲也 対面参加
- （監事）佐野寛 対面参加
- （監事）真山全 対面参加
- （事務局）菅野直之、北村朋史、藤澤巖 以上3名、対面参加

4. 議事の内容

1) 報告事項

- 1 その他

2) 議決事項

- 第1号議案 定款28条2項に基づく代表理事の選定に関する件
- 第2号議案 その他

5 議事要旨

定款第40条第2項に基づき理事および監事の全員の同意により、招集手続を経ることなく、理事会が開催された。開催に先立ち、定款第41条第1項及び第2項に基づき、定足数が確認され、議決に加わることができない議長を除く16名の理事が参加していることから、議決に加わることのできる理事18名の過半数（10名）が出席していることが確認され、出席理事および監事全員の同意により理事石田淳が議長となった。議長は、本日の理事会は、対面会合にZoomを併用するハイブリッド方式で行う旨を述べ、出席者が一同に会するのと同等に適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事

会の開会を宣した。

1) 報告事項

1 その他

なし。

2) 議決事項

第1号議案 定款28条2項に基づく代表理事の選定に関する件

まず、前代表理事が今期の理事に就任していないことに鑑み、前代表理事による投票の管理等を規定する代表理事の選定に関する申し合わせ第3項は今回適用せず、議長による管理の下で代表理事選定のための投票を実施することが確認されたうえで、議長より、代表理事の選定に関する申し合わせ第2項に基づき、代表理事の選定する理事会には理事の過半数の出席が必要となることが説明され、本理事会には理事19名中17名が出席しており理事の過半数(10名)が出席していることが確認された。次に、同申し合わせ第4項および第5項に基づき、投票において投票数の過半数の票を得た理事が当選者となること、および、第1回の投票において過半数の票を得る者がなかった場合には上位得票者2名について第2回の投票を行うことが確認された。つづいて、議長により投開票に関する立会人として真山監事が指名され、議長の管理の下電子投票が実施された。第1回投票で過半数を得た理事がいなかったため、上位得票者2名について第2回投票を行った。第2回投票の結果、植木俊哉理事が過半数の票を獲得したため、定款第28条第2項に基づき植木俊哉理事を代表理事に選定することが議長により提案され、異議なく議決された。

【議決事項】 定款第28条第2項に基づき、植木俊哉理事を代表理事として選定する。

第2号議案 その他

なし。

以上、本日の対面会合にZoomを併用するハイブリッド方式による理事会は、即時・双方向性が満たされており、終始異状なく議案の審議が終了したので、12時36分に本理事会を閉会した。

以上